

「浦添地区新型コロナウイルス検体採取センター」実施要項
(令和2年6月～令和3年3月)

1. 設置の意義・目的

浦添市医師会では、県内での新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受けて、感染症指定医療機関等における帰国者・接触者外来の負担軽減、潜在感染者の早期発見体制の確保等の観点から、去る5月1日にアイム・ユニバースてだこホール（地下駐車場）において「浦添地区新型コロナウイルス検体採取センター」を設置いたしました。

1ヶ月間限定で同場所でのPCRセンター稼働を踏まえ、6月以降も引き続き検査体制の維持・拡充が望まれる状況を鑑み、規模や運営負担の軽減を図りながら、継続実施可能な体制を維持して、引き続き浦添地域での検査体制の確保や、感染症指定医療機関・協力医療機関の負担軽減に資するよう取り組んでいきます。

2. 実施期間

令和2年6月8日（月）～令和3年3月31日（水）

（*沖縄県と浦添市医師会との集合契約の形態で実施）

3. 検査実施日時

週5回：（月曜日～水曜日）12：00～13：00

（木曜日・金曜日）11：00～12：00

4. 検査実施場所

牧港中央病院・敷地内（*唾液または鼻咽頭ぬぐい液によるPCR検体採取）

5. 検査機関

SRL（*検査翌日～2日後には検査結果判明）

6. 検査の流れ

*5月までのてだこホール・地下駐車場での実施方法を踏襲

予約センター（浦添市医師会事務局）へ予約シート（情報提供書）を送付

↓

予約番号の付与

↓

指定日時に牧港中央病院で検体採取

↓（翌日～2日後）

結果報告

（*作成：令和2年11月）